

スキャンベント 高速吸排気弁 (SCANJET MARINE AB スウェーデン)

MK IV Super Green HVV 型高速吸排気弁の特長は特許技術のデュアルノズル構造にあります。積荷中はメインバルブが作動し、航海中はメインバルブ上部のサーマルバルブが開閉することで VOC（揮発性物質）や窒素ガスのロスを最小限に抑え、タンクの安全を守っています。

カーゴタンク内気化ガスの低損失と非振動（Non-oscillating）機能を兼ね備えたシンプルなパッケージでメンテナンス頻度を少なくしたコストパフォーマンスに優れた仕様となっております。



MK IV SuperGreen HVV 型
高速吸排気弁

バルブ動作

航海中

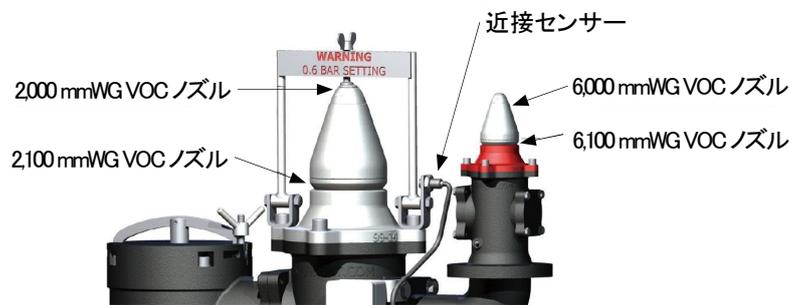


上部のサーマルバルブのみが開閉し、VOC や窒素ガスのロスを最小限に抑えてタンクの安全を守る

荷役中



メインバルブが開いてタンク内圧の増加を防ぐ



PO 用 高 速 吸 排 気 弁
6000mmWG(mmAq)

このバルブは PO(ポリプロピレンオキサイド、一般名：酸化プロピレン)用高速吸排気弁で、タンク内圧を 60 kPa (0.6 bar) に設定出来るバルブを追加した複合ユニットです。

0.2bar と 0.6bar の切換えが可能です、付属の近接センサーにより設定圧力の確認が可能となっております。

閉鎖時

